

内助功労者に感謝状 県消防大会

4月21日、高知県消防大会が県民体育館で開催されました。表彰式では、消防団員の家族として、長年内助の功を尽くされたことが認められ、立川分団川口部部長、西岡辰夫夫人美恵子さんと、東部分団大久保部団員、北村繁幸夫人悦子さんに尾崎知事から内助功労者として感謝状が贈られました。おめでとうございます。



西岡辰夫さん 美恵子さん

地域と行政の架け橋 区長会開催

4月28日、農工センターで区長協議会総会および区長会が開催されました。この席上で、20年以上区長の職を務められている北川一区区長の小笠原仁さんに大豊町長表彰が、10年以上区長を務められた中和区長の石川靖朗さんに区長協議会感謝状が贈られました。また、役場からの連絡事項や職員紹介、意見交換会なども行われました。地域と行政の架け橋として、区長の皆さん今年度もよろしく願います。



笑顔あふれて 大杉長寿会友愛訪問

4月19日、大杉長寿会が、大豊園と大杉中央病院を訪問しました。昨年は、新型インフルエンザの影響で中止になったため、今年を楽しみに待っていた方も多かったようです。歌や日本舞踊などを発表し、施設の皆さんが大きな拍手を送っていました。



また、この日は「寺内銀座通り」の皆さんの紙芝居も披露され、にぎやかな一日となりました。

おめでとう！ 県中学校春季大会

第53回高知県中学校剣道春季大会女子個人の部で、大豊町中学校3年生の三谷桃加さんが3位に入賞しました。おめでとうございます！



ホップ・ステップ・ジャンプの 小中一環教育について

小中9年間で育てよう

1. 健やかでたくましい「心・体・知」
2. 当たり前が当たり前でできる力
3. ふるさとを愛し誇りに思う心
4. 時代や社会に対応できる能力

教育委員会 だより



本町では、子どもたちの「心・体・知」の調和のとれた成長を促すため、「ホップ・ステップ・ジャンプの小中一環教育」を推進しています。教育では、学力、体力、精神（心のあり方、モラルや社会常識、忍耐力、向上心、しつけなど）には、その年代でしか身につかない、その年代であれば身につけやすいものがあります。

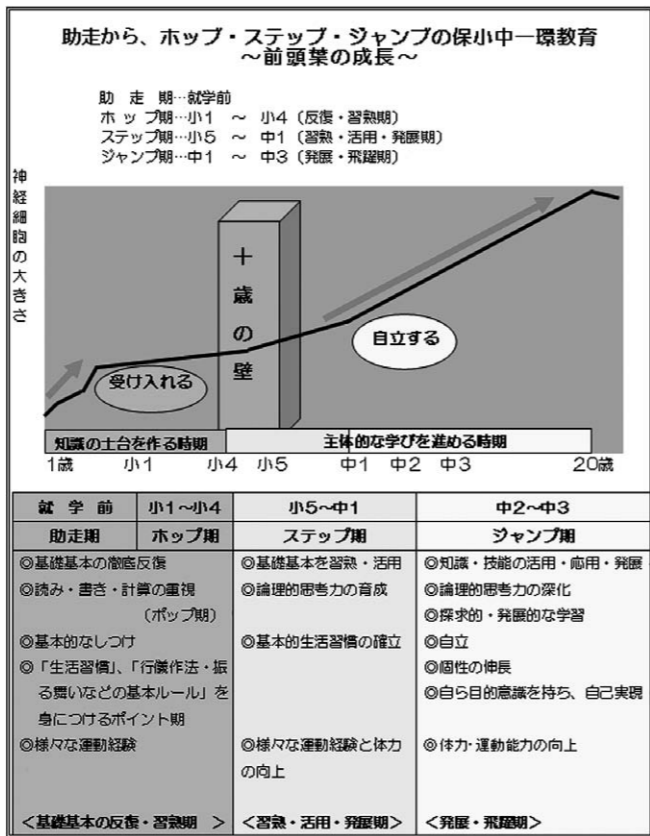
保育等の就学前の時期を含めて、陸上の三段跳びに例えるなら、助走期（就学前）、ホップ期（小1～小4）、ステップ期（小5～中1）、ジャンプ期（中2～中3）であり、中学校の卒業式をゴールと押さえ、その時期に適した指導のあり方を学校・町ぐるみで実践したいと考えてきました。

そんな中、昨年中学校が町内1校となり、さらに3小1中が連携しながら、同じ方向性を持って学校教育を進めていくことが重要となってきました。

今後はこの取り組みのさらなる展開を図りたいと考えています。

①ホップ・ステップ・ジャンプの 小中一環教育

- ・子どもの発達段階をホップ期（小1～小4）、ステップ期（小5～中1）、ジャンプ期（中2～中3）と捉え、その発達段階に適した学習内容や学習活動の研究実践を推進する。
- ・「心・体・知」の3側面からの発達段階を考慮した展開を図る。
- ・今後保育期からの連携充実を図る。



②つなごう大豊教育の環

学校・家庭・子ども自身・地域のそれぞれが、その役割を自覚し、一環となって取り組んでいく。子どもたちの心や体、学力、知恵は調和させながら成長させることが大切なのと同じように、その教育環境（周りの人々）も協調して一環となり取り組むことが、子どもたちのよりよい成長を支えることにつながると考えます。

つなごう 大豊教育の環

子どもたちの心や体や学力や知恵は調和させながら成長させることが大切です。また、その成長には段階（ステップ）があります。そして、学校・家庭・子ども自身のそれぞれに役割があります。特に、義務教育段階での基礎学力定着、学力向上のためには、それぞれの役割分担が大切です。役割をしっかりと自覚し一環となって取り組みましょう。

学校の役割

- ◎基礎基本の確かな定着
- ◎学習規律の確立
- ◎集団の働き合いの中での能力の活性化
- ◎学校ぐるみでの取り組み
- ◎すっきり分かる方針・経営説明
- ◎授業や指導技術の向上

子どもの役割

- ◎自分で身につけよう基本的な生活習慣（夜更かし、テレビやゲームの時間）
- ◎授業や学習の準備をきちんとしよう
- ◎学習のしつけや学習規律を身につけよう
- ◎宿題をきちんとしよう
- ◎家族の一員として共に働こう
- ◎社会の一員として規範やルールを守ろう

家庭の役割

- ◎基本的な生活習慣を身につけさせる（朝食、早寝早起き、テレビやゲームの時間）
- ◎子どもとの会話を大切に（認める、ほめる）
- ◎家庭学習の習慣を身につけさせる
- ◎家族の一員としての仕事をさせる
- ◎社会のルールを身につけさせる

地域の役割

- ◎あいさつ 声かけ 時には注意を
- ◎知恵や技を 学校に 子どもたちに